

長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	文化の家野外劇場vol.2宵祭『KONTON』		
日時	2025年10月18日(土)	13:00開演	
場所	石作神社		
事業の種類	舞台芸術等	配信	なし
出演者	演劇上映：維新派「トワイライト」 演劇：喜劇のヒロイン、劇団サカナデ、老若男女未来学園 音楽：スーパー登山部 KONTON ver. 大道芸：なみにてるの 美術WS：小林大地、橋寛憲 光の芸術：ゆめホテル、竹あかり空間演出チーム『燈和』 朗読と音楽：文化の家創造スタッフ お月見泥棒・謎解き：文化の家創造スタッフ 長久手市巫女舞教室		
公演内容	休館中でも文化の家で楽しんでもらうために、芝生広場にて、気軽に楽しめるものを企画した。音楽や演劇はもちろん、足を運んだ方も参加できるようなWSを盛り込み、長期的にのんびり楽しめるような企画とした。		
入場者数	2,117人		
支出	委託費	1,421,560円	
	報償費	95,000円	
	印刷費	435,181円	
	折込費	46,928円	
	合計	1,998,669円	
収入	入場料	0円	
	瀬戸信用金庫地域振興基金	950,000円	
	合計	950,000円	
回収率	47.5%		
アンケート結果	境内のしっとりとした空気や、自然の音、鳥や虫たち、ひとの賑わいなどと混じりあい、表現たちとの境界が曖昧でたいへん居心地がよかった。（市外、40代男性） 人間銅像など全体にクオリティが高くおしゃれにまとまっていて素敵だった。（市内、30代女性） お一人の方から家族連れまで大勢の方がたくさんいらっシャってて、とても楽しい雰囲気を楽しみました。（市外、40代女性）		
担当者コメント	文化の家の休館中を利用して企画した文化の家野外劇場の第2弾として石作神社を利用して開催した。なじみのある神社+お祭りというスタンスが功をなしたのか、想定を大幅に超える動員となった。子どもだけでなく大人ものんびり楽しめるために焚き火等を設置したことで、年齢問わず多くの方が楽しんでもらえる企画となった。天候が微妙だった中で、演劇観覧に対する雨対策は再考の余地あり。		



長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	創造スタッフ企画 トワイライトダンス『アスファルトと舞いたい夜。』		
日時	令和7年11月7日（金）18時30分開演		
場所	長久手市文化の家 地下駐車場		
事業の種類	アートのまち創造事業	配信	なし
出演者	山崎文香（舞踊系創造スタッフ）、林友里菜、RISA、田中すみれ		
公演内容	コンテンポラリーダンス公演 なごり雪（イルカ）、真夏の夜の夢（松任谷由実）、Lemon（米津玄師）、月の椀（サカナクション）、SUN（星野源）		
入場者数	48	入場率	80.0%
支出		委託費	45,000円
		印刷製本費	6,303円
		音楽著作権料	未定
		計	51,303円
収入		入場料	無料公演のため0円
		計	0円
回収率	—		
アンケート結果	<p>日常というテーマでみやすくておもしろかった（県外、30代女性）</p> <p>ダンスが本当に素晴らしく感動した。笑い要素もあり楽しかった。（県外、40代女性）</p> <p>色々な感情で表情を変えていたことがよかった。（市外、9才以下女性）</p>		
担当者コメント	<p>舞踊系創造スタッフ山崎文香が企画・演出を行ったコンテンポラリーダンス公演。文化の家改修工事にもない館内で公演ができないため、地下駐車場で非日常の世界を4人のダンサーが創りだした。昭和・平成・令和のポップス曲を中心にパフォーマンスを繰り広げ駐車場内という異空間の世界は、コンテンポラリーという身体表現とシンクロしていた。</p>		

長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	フレンズのつどいPart48 クリスマスイベント		
日時	令和7年12月7日（日）	14時00分 開演	
場所	長久手市福祉の家 集会室		
事業の種類	市民参画事業	配信	なし
出演者	晴暮亭夢譚		
公演内容	山田真龍研、鮫講釈		
入場者数	51	入場率	85.0%
チケット料金	無料 (当日) 終演後投げ銭有り		
支出	委託費	フレンズ企画のため0円	
	計	0円	
収入	入場料	フレンズ企画のため収入なし	
	計	0円	
回収率	—%		

アンケート結果 実施せず

担当者
コメント

アマチュアによる講談であったが、迫力があり話も上手く見応えのある講談だった。最後には観客からおひねりも飛ぶほど好評であった。



長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	リニモテラスジャズライブ		
日時	令和7年12月16日（火）	19時00分 開演	
場所	リニモテラス公益施設		
事業の種類	普及・啓発事業	配信	なし
出演者	Amane Trio 伊藤天音（創造スタッフ／電子ピアノ）、笠井トオル（ベース）、崎田 治孝（ドラム）、REMI（ボーカル）		
公演内容	Cookie / オリジナル This christmas / PJ morton Give love on christmas day / PJ morton White christmas / PJ morton The christmas song / PJ morton Misty christmas / Cory Henry Have yourself a merry little christmas / Christina Aguilera Joy to the world / Robert Gasper Someday at Christmas / Stevie Wonder		
入場者数	40	入場率	100.0%
チケット料金	大人500円（ワンドリンク付） 中学生以下無料		
支出	委託費	45,000円	
	チラシ印刷費	3,551円	
	計	48,551円	
収入	入場料	20,500円	
	計	20,500円	
アンケート結果	広報で見かけて気になったので、ジャズのライブは初めてですが来てみました。とても楽しい時間を過ごすことができました。素敵なライブをありがとうございました！（市内、30代女性） 生のライブが間近で聞けてとてもよかった。（市内、70代女性） 初めてのジャズライブでしたが親しみやすく良かった。（市内、50代男性）		
担当者コメント	文化の家休館期間中にリニモテラスへ場所を移し開催しているジャズライブ。前回に引き続きワンドリンク制を導入し、今回はドリンク代のほか新たに入場料を徴収する形で開催したため、実質値上がりとなったが、満席となった。クリスマスシーズンに併せてボーカルを入れた編成で実施し、初心者にも楽しめる雰囲気で開催できた。文化の家がオープンした以降は会場が戻るため、ワンドリンク制度を維持し収入を確保できるかが課題である。		



長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名 美術系創造スタッフ小西祐矢企画展「怪獣の為の幻灯機」

日時 令和8年1月6日（火）～1月25日（日） 午前9時00分から午後9時00分まで

場所 長久手市文化の家 展示室

事業の種類 鑑賞・体験事業

出演者 美術系創造スタッフ 小西祐矢

公演内容 現代日本は怪獣に溢れている。怪獣は地方の特産品をPRし、CMに起用され、歌になって、比喻表現としても成立する。怪獣は幻影であり幻想である。果たして何をもって我々は怪獣を怪獣と呼ぶのか。怪獣は、いつ、どうしたら成立するのか。本展覧会は当たり前になったその存在と改めて対峙する場である。

入場者数 4,201

支出	材料費	50,000円
	印刷費	8,500円
	計	58,500円

収入	入場料	0円
	計	0円

回収率 ー%

アンケート結果
 ランタンで回遊する展示が面白かった。（市外、30代女性）
 中に入らずとも、展示室の外まで迫力が伝わってきた（市外、10代男性）
 物理的な脅威だけでなく、空気感から怖かった。（市内、10代男性）

担当者コメント
 展示に大人は勿論のこと、小さな子供連れの親子や10代の若い世代が足を運ぶ場となったことを嬉しく感じる。入り口にランタンが置かれ、観覧者はそれを手に真っ暗な会場を回遊する構成は、見る側の心を揺さぶるものがあった。これだけ完成度の高い展示を創り上げた功績は、これから引き継ぐ美術系創造スタッフ達に向けても素晴らしい指針になると思う。



長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名 俳優を目指さない人の為の演劇ワークショップ

日時 令和8年1月17日（土） 12時30分 開演

場所 長久手市文化の家 舞踊室

事業の種類 鑑賞・体験事業（提携） 配信 なし

出演者 小熊ヒデジ（俳優・演出家・プロデューサー、名古屋演劇教室発足、愛知淑徳大学非常勤講師）

公演内容 俳優を目指さない人の為の演劇ワークショップ

入場者数 27 入場率 116.7%

チケット料金 （前売）1,000円
（当日）1,000円

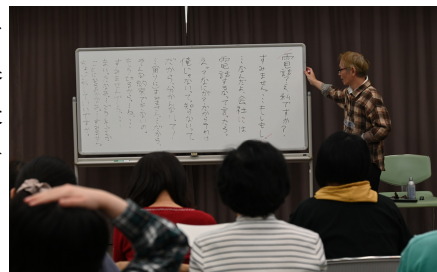
支 出	委託費	提携事業のため支出なし
	計	0円

収 入	入場料	提携事業のため収入なし
	計	0円

回収率 —%

アンケート結果 演劇にふれるとてもいい機会になり遊びながら演劇を学べる貴重な機会になった。（市内10代女性）
あっという間の4時間で、体も頭も使って充実した時間だった。（市内40代女性）
今後演劇をしたいと思っているので参考になった。（市外20代男性）

担当者コメント 毎年開催している演劇ワークショップ。1月にアトリビ
ング棟が再開し開催となった。20代から60代まで幅広い参
加者となったものの、双方が刺激しあい終始楽しそうな雰
囲気で進められており盛況となった。SNSの発信で遠方
（奈良県）からの受講者もあった。演劇を楽しむ入り口と
して今後も続けていきたい。



長久手市文化の家 自主事業報告書

豊田信用金庫presents
ニューイヤーガレリアコンサート

日 時 令和8年1月20日（火） 18時00分 開演

場 所 長久手市文化の家 アトリウム

事業の種類 鑑賞・体験事業 配信 なし

出演者 矢口十詩子（ヴァイオリン）、井上絹代（ヴァイオリン）、石橋直子（ヴィオラ）、岩田彩子（チェロ）、井上京（クラリネット）、山本直人（オーボエ）

公演内容 ワルツ「春の声」（J.シュトラウスⅡ）、トリッチ・トラッチポルカ（J.シュトラウスⅡ）、ラデツキー行進曲（J.シュトラウスⅡ）、ガブリエルのオーボエ（E.モリコーネ）、ハンガリー舞曲第5番（J.ブラームス）、間奏曲（J.ブラームス）、ジブリメドレー（J.ブラームス）、ディズニーメドレー

入場者数 183

支 出 出演料は豊田信用金庫が負担 0円

計 0円

収 入 0円

計 0円

アンケート結果 リニューアル、新年の幕開けにふさわしい演奏会でした。（市内、50代女性）
 説明も選曲もとても素晴らしかったです。（市外、80代男性）
 曲目が多くて大満足。（市内、80代女性）

担当者 コメント 豊田信用金庫との協力により実施した。例年豊田信用金庫で開催しているコンサートを文化の家で開催し、文化の家のオープンに合わせたお披露目公演となった。集客もよく、途中で椅子を増やさなければならなくなるほどのたくさんのお客様に来ていただくことができた。内容は好評だったため、今後の開催も検討していきたい。



長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名 文化の家再開記念 長久手アートマルシェ

日時 2025年1月24日(土)、25日(日) 10:00~20:00

場所 長久手市文化の家 1階アトリウム、2階情報ラウンジ他

事業の種類 企画展示等 配信 なし

出演者 ART SHOP:愛知県立芸術大学在学学生・卒業生(30名+1グループ)、ながくてマルシェ:店舗12店舗 他

公演内容 (1)ARTSHOP Vol.4:愛知県立芸術大学の協力により、教授陣推薦の学生や卒業生達の作品を販売。未来のプロのアーティストのもう一つの学びの場として企画。
(2)ながくてマルシェ:文化の家ゆかりの店舗が12店
(3)ギャラリーライブ:創造スタッフはじめ文化の家ゆかりのアーティスト総勢10組
(4)アートWS:針金で海の生き物をつくろう/高さ4m!体験段ボールアート/体験型推理小説

入場者数 2,117人

支出	委託費	744,500円
	報償費	200,000円
	印刷費	71,068円
	計	1,015,568円

収入	入場料	0円
	計	0円

若い方も老人も皆で楽しんでいる姿は微笑ましい。寒さも忘れて太鼓を叩いた(市内、70代女性)

アンケート結果 とても素敵なマルシェだった。次回、来年もあるといいな!!(市内、40代女性)
学生さんの作品を見ることが出来て新鮮だった。このようなイベントを沢山して欲しい(市内、30代男性)

担当者
コメント

改修工事を終え、ホールに先駆けアトリウム棟オープンを記念した企画。コンテンツとして愛知県立芸術大学協力のART SHOP Vol.4(売上618,600円)をはじめ長久手マルシェや終日楽しめるギャラリーライブを開催。文化の家再開を多くの市民と祝う2日間となった。



長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名 ふくしーず 第1回演奏会「やさしい音楽の表裏」

日時 令和8年1月30日（金） ①14時開演 ②19時開演

場所 長久手市文化の家 音楽室

事業の種類 普及・啓発事業（提携） 配信 なし

出演者 ふくしーず
石川貴憲（サクソフォン）、菅原拓馬（作曲・ピアノ）、徳田真侑（ヴァイオリン）

公演内容
【第一部】朧月夜（岡野貞一）、高原列車は行く（古関裕而）、冬景色（文部省唱歌）、荒城の月（滝廉太郎）、ラ・クンパルシータ（G.マツ・ロドリゲス）、東京ブギウギ（服部良一）、Saxophobia（R.ヴィードフ）、蘇州夜曲（服部良一）、「真田丸」メインテーマ（服部隆之）、名古屋ブギウギ（服部良一）
【第二部】華麗なるポロネーズ第一番（H.ヴィエニャフスキ）、愛の讃歌（エディット・ピアフ）、なつかしい土地の思い出 Op42より III. メロディ（P.チャイコフスキー）、Purple Haze（ジミ・ヘンドリックス）、酒と泪と男と女（川島英五）、黒田節（福岡県民謡）

入場者数 ①45 ②34

チケット料金 一般2,500円、学生2,000円

支出 提携事業のため支出なし
計 0円

収入 提携事業のため収入なし
計 0円

アンケート結果
[14時、一般向け]
ジャンルにとらわれない選曲がとてもいいです。（市外、70代）
一流の奏者の方でよかった。次を楽しみにしています。（市外、70代）
[19時、演奏者・劇場職員向け]
素敵な時間をありがとうございました。長久手市に住んで良かったです。（市内、40代）
プロによる本気の福祉、素晴らしかったです。（20代）

担当者コメント
文化の家がこれまで行ってきた福祉施設へのアウトリーチがもとになり結成された「ふくしーず」。これから各地での公演の展開を予定しており、第1回目の旗揚げとして提携公演の形式で開催した。「やさしい音楽の表裏」と題して、昼公演では福祉施設での演奏を一般の方にも体感してもらうような演奏会に、夜公演では演奏家・劇場職員向けにトークがされた。福祉や社会包摂に関わることについて、実践してきた立場だから感じた疑問や思いが話された。「優しさ=癒やしの音楽」だけではなく、新しいものと出会う驚きも福祉になり得るというメッセージのこもったプログラミングに、来場者も様々な思いを巡らせていたようだった。



長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	長久手市男女共同参画連携事業 講談師 一龍齋貞鏡の講演・独演会		
日時	令和8年2月4日（水）	13時00分 開演	
場所	イオンモール長久手イオンホール		
事業の種類	普及・啓発事業	配信	なし
出演者	一龍齋貞鏡		
公演内容	講演「母・芸人としてのリアル」 講談「小牧長久手戦場余談 池田輝政」		
入場者数	119	入場率	79.3%
支出	委託費	300,000円	
	託児委託	10,000円	
	チラシ印刷費	4,220円	
	計	314,220円	
収入	入場料	無料公演のため0円	
	計	0円	
回収率			—%
アンケート結果	<p>パワフルで素敵な人柄の貞鏡さんのファンになりました。私も子育て頑張ろうと思いました。（市内、40代女性）</p> <p>今朝長久手のお知らせメールでこの会があるのを知り来場しました。講談を生で観たのは初めてでし感激しました（市内、40代女性）</p> <p>TVでの特集を見た時点ですばらしく努力家だと知って、生で講談を聞きたいと思っていたので、それが叶いました。（市内、70代女性）</p>		
担当者コメント	<p>例年実施している男女共同参画事業として、今回は古典芸能の世界で活躍しながら5人の子の母として活躍し、テレビなどでも活躍している、講談師 一龍齋貞鏡さんを招いて開催した。平日日中の開催ということで、託児スペースを用意し、子育て世代の参加を期待していたが、参加するハードルは思った以上に高かったと思う結果となった。一方で、意見交換の場では、子育て世代からの質問も多くあったため、意義ある内容であったと感じた。</p>		

長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	文化の家アートスクール 未就学児向け講座プレ事業「カラフルかみあそび体験」		
日時	令和8年2月13日（金）	10時00分 開演	
場所	長久手市文化の家 アトリウム		
事業の種類	アートのまち創造事業	配信	なし
出演者	ARTIMEET（時高直子、安宮せい子）		
公演内容	カラフルかみあそび（色紙などを千切り、集めたり、降らせる遊び）		
入場者数	45	入場率	112.5%
チケット料金	（前売）大人・子ども100円 （当日）大人・子ども100円		
支出		委託費	
		講師料	25,000円
		チラシ印刷費	4,044円
		計	29,044円
収入		入場料	4,500円
		計	4,500円
回収率			15.5%

アンケート結果
 家ではできない体験ができて楽しかった。また参加したい。（市内、30代女性・2歳）
 時間でいくつかワークがあったので子が飽きずに参加できた（市内、30代女性・2歳）
 家ではできないような遊びでありがたかった。（市内、30代女性・1歳）

担当者
コメント

開館中に実施してる文化の家アートスクールが令和8年度に再開することから、事前周知として未就学児向けの講座の体験会を初めて実施した。気軽に参加できるよう、アトリウムを使用し、広いスペースで紙をちぎって遊ぶイベントで、子どもたちものびのびと遊んでいた。想定以上の来場があり飽和状態寸前となったため、次回はマットの数を増やして対応したい。



長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	中央図書館ギャラリーコンサート クラヴィコードの音を聴いてみよう		
日時	令和8年2月15日（日）	① 13時30分開演	② 15時開演
場所	長久手市中央図書館 ギャラリー		
事業の種類	普及・啓発事業	配信	なし

出演者 荒川智美（クラヴィコード）

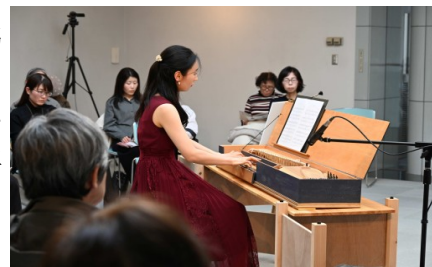
公演内容 平均律第1巻第1番ハ長調より、プレリュード、インベンション第1、3番、シンフォニア第11、14番（J.S.バッハ）、「マイヤー夫人」に基づくパルティータ（J.J.フローベルガー）、メヌエット長調、ト短調（Ch.ペツォールト）、パッサカリア（S.L.ヴァイス）、グリーンズリーブス（イングランド民謡）

入場者数 ① 30 ② 34

支出	委託費	80,000円
	計	80,000円
収入	入場料	0円
	計	0円

アンケート結果 他どの楽器にも似ていない心地よい音色でした。1度弾いてみたいです。（市内、60代女性）
以前文化の家の演奏会でとても良かったので、今回申し込みました（市内、30代女性）
この場所が好きなので、企画展が年に何度かあるといいと思っています。（市内、50代女性）

担当者コメント 今回使ったクラヴィコードは、普段から文化の家に「ストリートクラヴィコード」として置いているもので、奏者を招いてコンサートとして開催したのは初めて。図書館の協力を得て、オープンスペースでコンサートを開催したのも初めての試みだった。音量が非常に小さいため、普段静かな場所である図書館で実施した。普段見慣れない楽器に興味を持った来場者が多く、文化の家に弾きにいきいたいとの感想もいただいた。申し込みが相次ぎ、早々に満席になってしまったため、またコンサートの機会を作っていききたい。



長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	リニモテラスジャズライブ		
日時	令和8年2月21日（土）	19時00分 開演	
場所	長久手市文化の家 アトリウム		
事業の種類	普及・啓発事業	配信	なし
出演者	Amane Trio 伊藤天音（創造スタッフ／電子ピアノ）、笠井トオル（ベース）、崎田 治孝（ドラム）		
公演内容	For your consideration / Nick campbell Blank / オリジナル Sunbathing / オリジナル Ribbon in the sky / Stevie Wonder Focus / オリジナル Heart Days / オリジナル		
入場者数	74	入場率	148.0%
支出		委託費	30,000円
		チラシ印刷費	2,598円
		計	32,598円
収入		入場料	0円
		計	0円
アンケート結果	ガレリアコンサートの復活待ちました！（市内、40代女性） シャンパンランチにつられて来ました（市内、50代女性） 子どもがギリギリ参加できる時間帯でありがたい。無料なのが信じられないクオリティだった（市内、30代女性）		
担当者コメント	会場がリニモテラスから戻り開催したガレリアコンサート。今回は定番となっている創造スタッフ伊藤天音が率いるトリオのジャズライブを開催。9月より当館レストランに姉妹店を出店する、名東区のシャンパンランチがカウンター営業を行った。店舗目当ての来場者も多く見込まれたため、通常よりも多くテーブル席を設置し、オーダー制とした。3連休の初日ということもあり、客足はそこそこであったが、テーブル席は満席となる状況で、用意したフードも予想以上に売れたとの声をいただいた。今後もレストランにはガレリアコンサートの度に出店してもらいたいのので、客層や客足などを一緒に探っていきたい。		

